

日本ペイントホールディングス株式会社

2016年度 投資家様向け説明会

“To be a Global Paint Major”

2016年5月23日

日本ペイントホールディングス株式会社
代表取締役社長 田堂 哲志

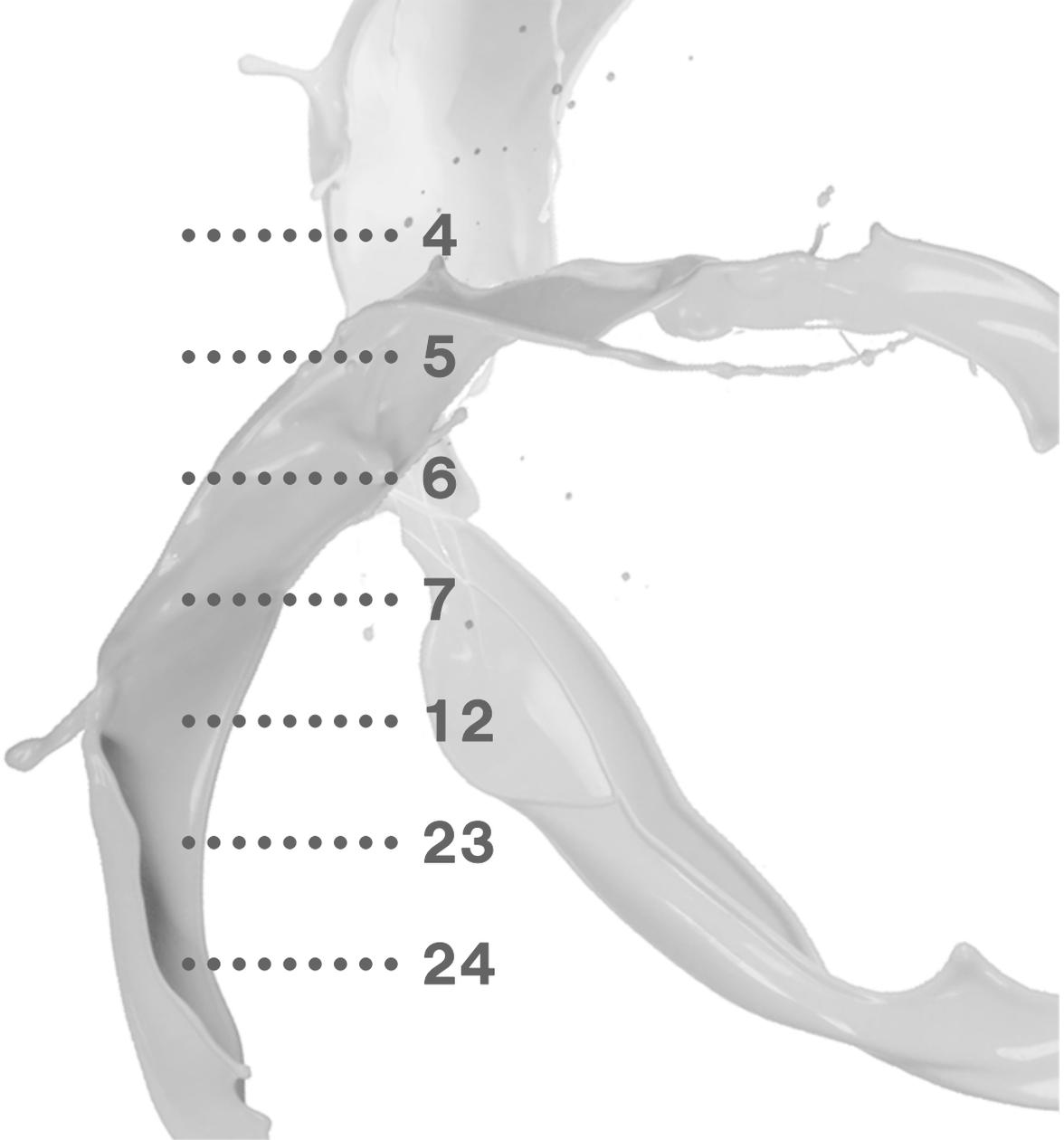


2016年度 3つのポイント

1. 2016年度も日・中・米で「増収増益」をめざす
2. グローバル市場での事業基盤構築・拡大をはかる
3. 「成長投資」と「株主還元」の両立をめざす
配当性向は30%目線 (IFRSベース)
配当金は中間 20円・期末 20円/株

INDEX

1. 2016年度の位置づけ	4
2. 事業拡大施策・提携状況	5
3. 決算期統一	6
4. 2016年度計画	7
5. 事業拡大施策	12
6. The Power of Colours	23
7. To be a Global Paint Major	24



2016年度の位置づけ

中期経営計画達成の「目途づけ」を行う年

“ Future Pull ”

将来のゴール = Global Paint Major

↑

2017年 将来のゴールから見た3年後のゴール = 中期経営計画

↑

2016年 計画の実行と修正による達成への目途づけ

↑

2017年のGoalがイメージできている重要な年!!

2015年 2017年に向けた計画・種まき

事業拡大施策・提携状況

成長市場・戦略地域で事業基盤の拡大・構築継続

事業	日本	中国	アジア	中南米	欧州	テーマ	状況
自動車		●			●	ドイツ Bollig & Kemper買収	2015年4月 51%取得 2016年1月 100%取得
			●			Berger Paintsとのインド事業再編	2016年4月 契約締結
汎用		●				領域拡大のための提携	検討中
工業用		●				戦略事業のための提携	検討中
船舶用				○		ブラジル Wegとの提携	2015年12月 業務提携
					●	ドイツ Wilckensとの提携	2016年5月 資本提携

● = 資本提携 ○ = 業務提携

決算期統一

国内事業決算期 : 3月31日→12月31日

・第191期連結会計期間(2016年度)

- ✓ 国内連結子会社 : 9ヶ月間(2016年4月1日～2016年12月31日)
- ✓ 海外連結子会社 : 12ヶ月間(2016年1月1日～2016年12月31日)

	2015年				2016年				2017年			
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
国内		12ヶ月			9ヶ月				12ヶ月			
海外	12ヶ月				12ヶ月				12ヶ月			

2017年度スタート

2016年6月28日開催予定の第191回定時株主総会での承認前提

売上高伸長・収益体質強化の両輪で成長継続

	2015年実績 (12ヵ月)	2016年計画 (2016年為替ベース)		2016年計画 参考値 (2015年為替ベース)	
	通期	12ヵ月ベース	前年比	12ヵ月ベース	前年比
売上高(億円)	5,357	5,500	+143	5,847	+490
営業利益(億円)	714	770	+56	820	+106
営業利益率	13.3%	14.0%	+0.7	14.0%	+0.7
当期純利益(億円)※	300	360	+60	378	+78

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

為替レート(US\$)	121	117	121
為替レート(元)	19.2	17.5	19.2
国産ナフサ価格(¥/KL)	42,800	31,000	31,000

2016年計画(地域別)

日本・アジアセグメントを中心に成長継続

(億円)

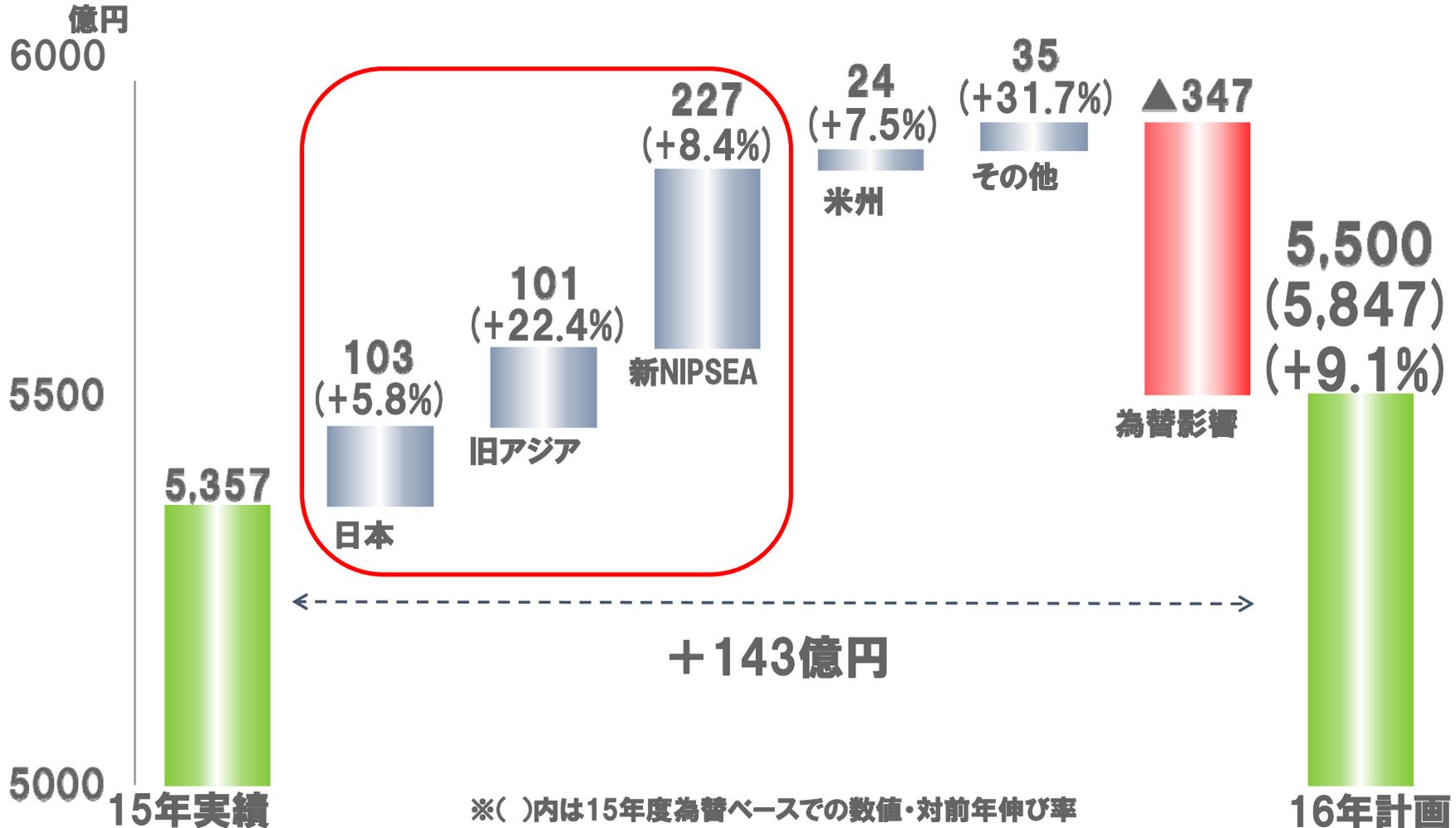
		2015年実績 (12ヵ月)	2016年計画 (2016年為替ベース)		2016年計画 (2015年為替ベース)		参考値
			通期	12ヵ月ベース	前年比	12ヵ月ベース	前年比
		日本	売上高	1,743	1,845	+103	1,845
	営業利益※1	292	308	+16	-	-	
アジア	売上高	3,174	3,178	+4	3,503	+329	
	営業利益※2	523	540	+17	-	-	
米州	売上高	332	342	+10	356	+24	
	営業利益	52	58	+6	-	-	
その他	売上高	109	134	+25	144	+35	
	営業利益	-9	-3	+6	-	-	
連結調整	営業利益	-144	-133	-	-	-	

※1 海外グループ子会社からの受取配当金を除く

※2 アジア新規連結ののれん・無形固定資産償却前

2016年計画(地域別売上高)

日本・アジアセグメントを中心に成長継続



2016年計画(事業別売上高)

自動車用・汎用事業拡大を中心に成長継続

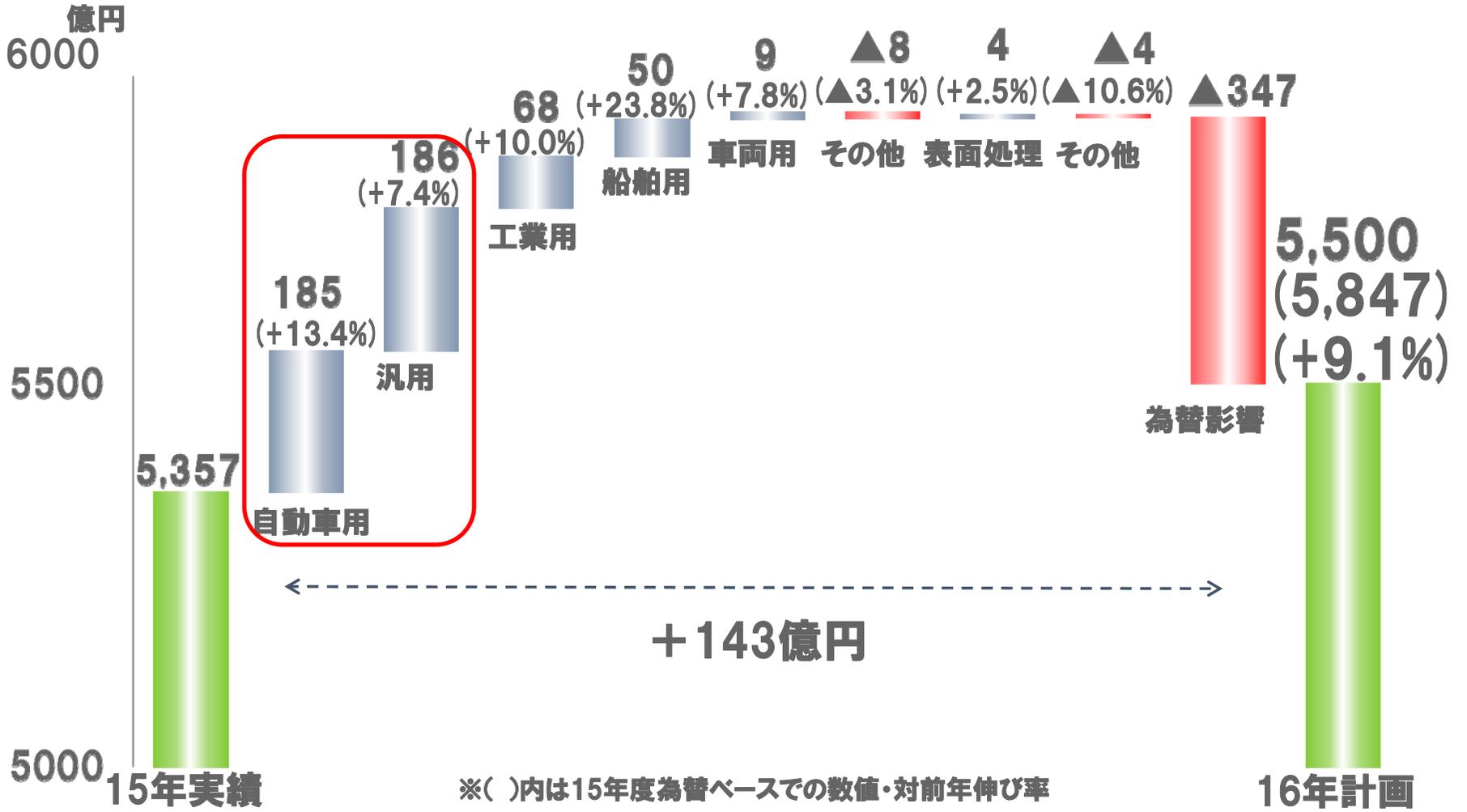
(億円)

参考値

		2015年実績 (12ヵ月)	2016年計画 (2016年為替ベース)		2016年計画 (2015年為替ベース)	
			通期	12ヵ月ベース	前年比	12ヵ月ベース
塗料事業	自動車塗料事業	1,388	1,490	+102	1,573	+185
	汎用塗料事業	2,534	2,509	-25	2,720	+186
	工業用塗料事業	683	720	+37	751	+68
	その他塗料事業	580	614	+34	630	+50
ファインケミカル事業		174	167	-7	174	+0
合計		5,357	5,500	+143	5,847	+490

2016年計画(事業別売上高)

自動車用・汎用事業拡大を中心に成長継続



国内需要収縮の中、業績拡大を企図

■自動車用塗料事業

- ✓ 新色獲得によるシェア拡大
- ✓ 部品メーカーにおけるプレゼンス向上



トヨタ自動車様 CE特別賞受賞
“世界初の自動車用遮熱用塗料”
サーモテクトライムグリーン

■汎用塗料事業

- ✓ 戦略的販売店におけるシェア拡大
- ✓ 新製品投入によるリテール領域での拡販



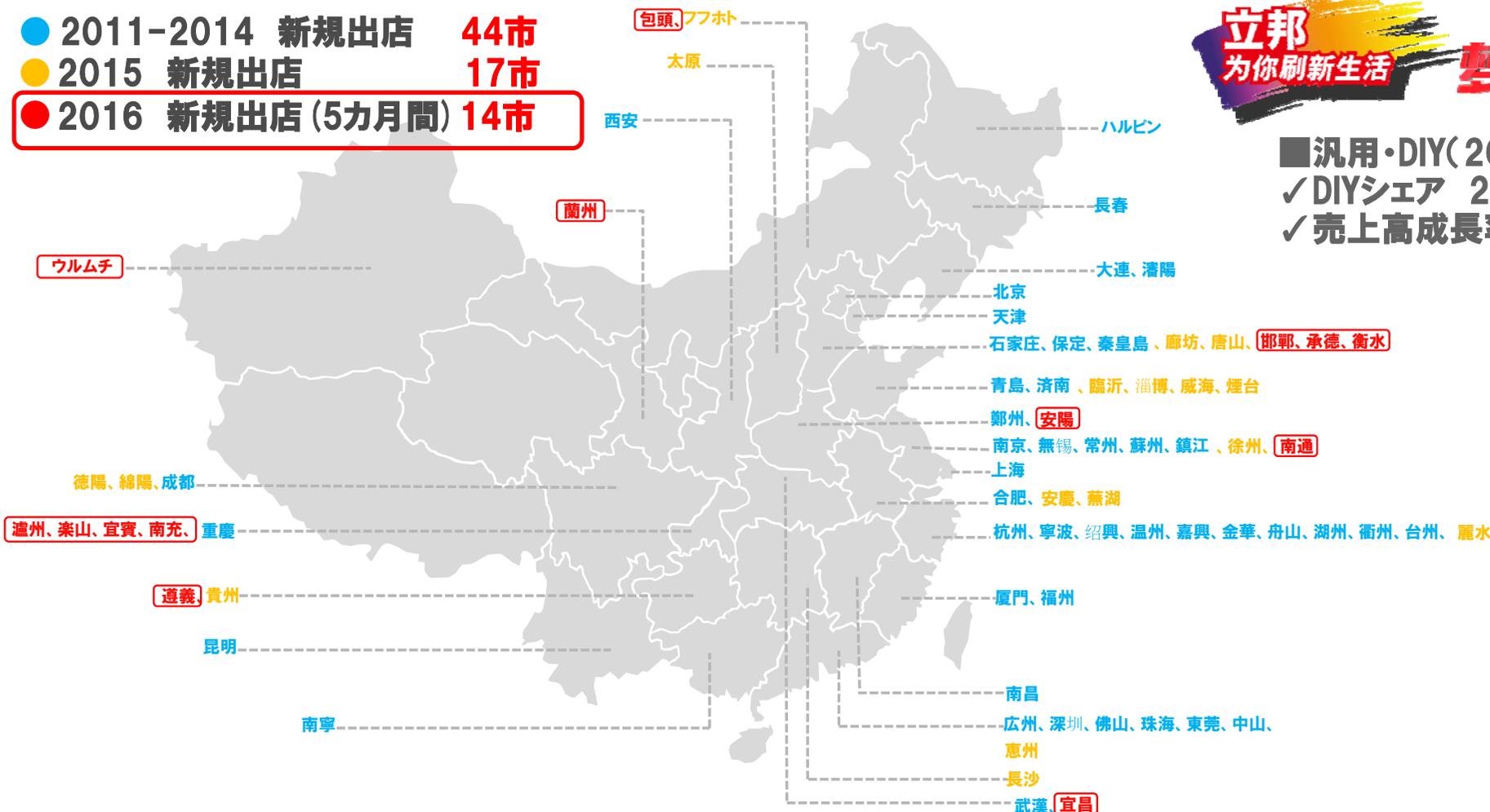
最先端のコーティング技術と
色彩の可能性で、
暮らしに豊かさを。

戸建て住宅向け主力商品
パーフェクトシリーズ

事業拡大施策・アジア(中国)

汎用 (DIY) で“刷新生活”サービス拡充により成長継続

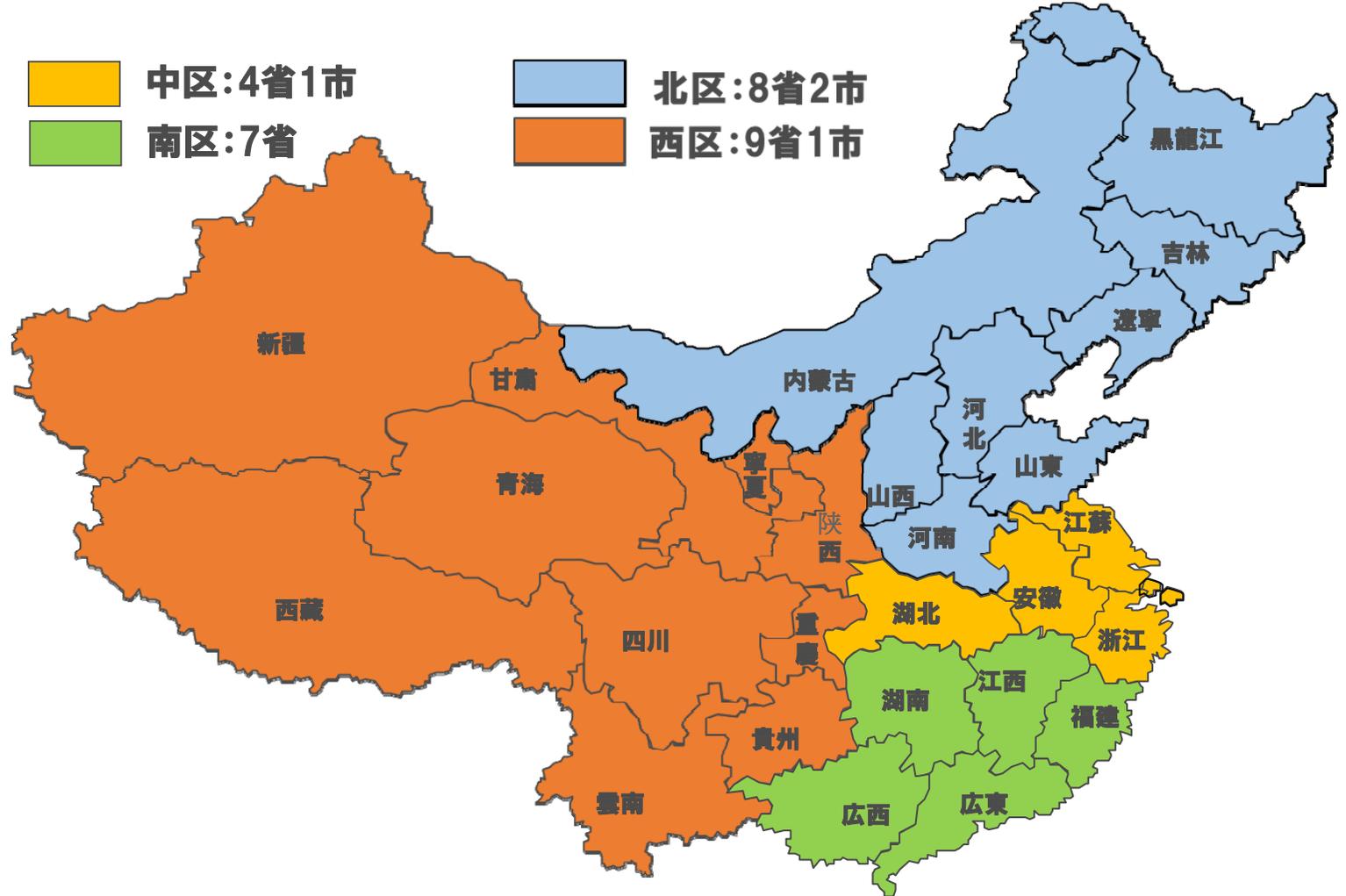
- 2011-2014 新規出店 **44市**
- 2015 新規出店 **17市**
- 2016 新規出店 (5カ月間) **14市**



■汎用・DIY(2015→2016)
 ✓DIYシェア 29.1%→30%
 ✓売上高成長率 10%

事業拡大施策・アジア(中国)

汎用：区域を4つに分け事業拡大継続

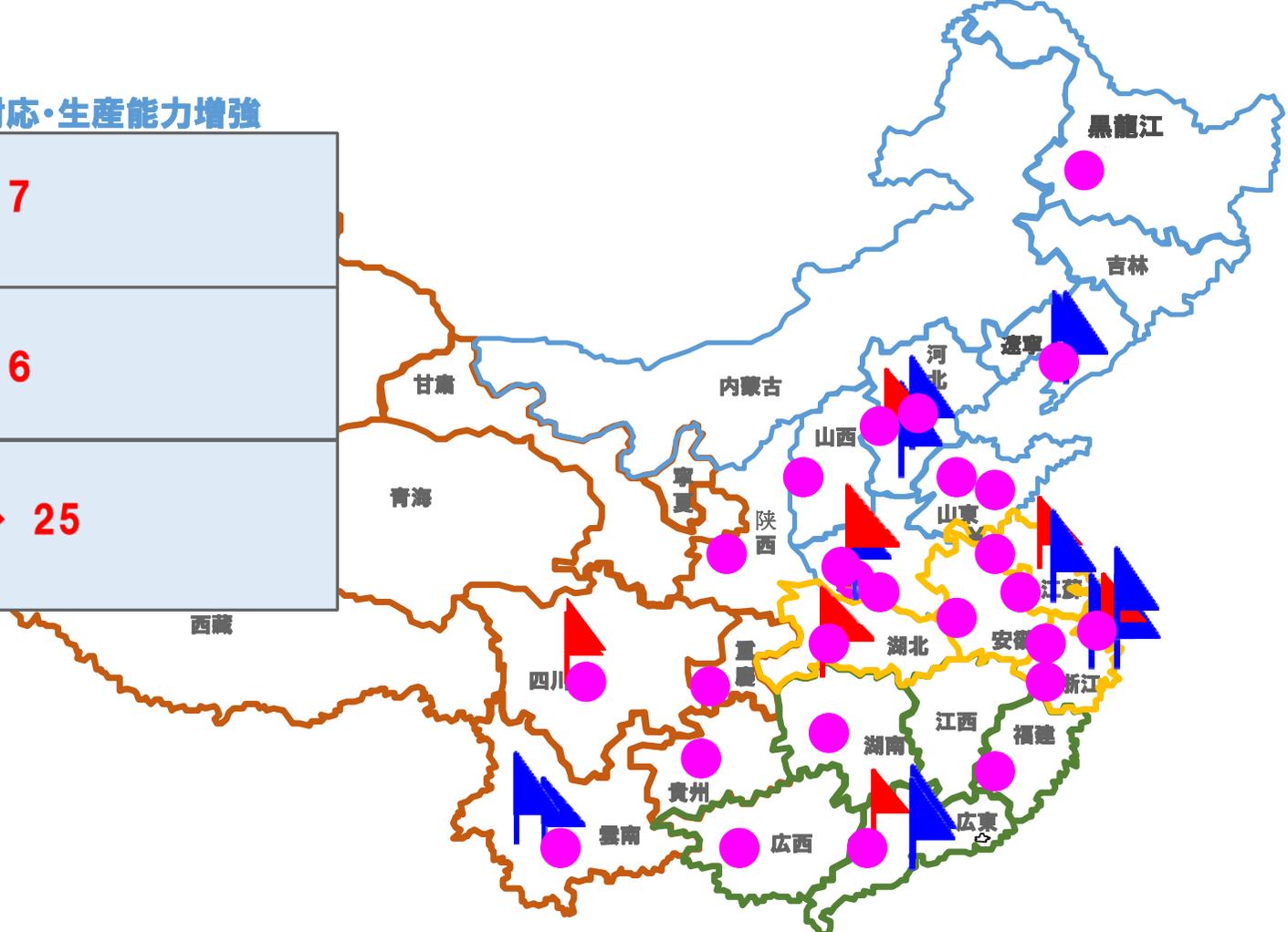


事業拡大施策・アジア(中国)

設備投資計画(2015年時点→2018年末)

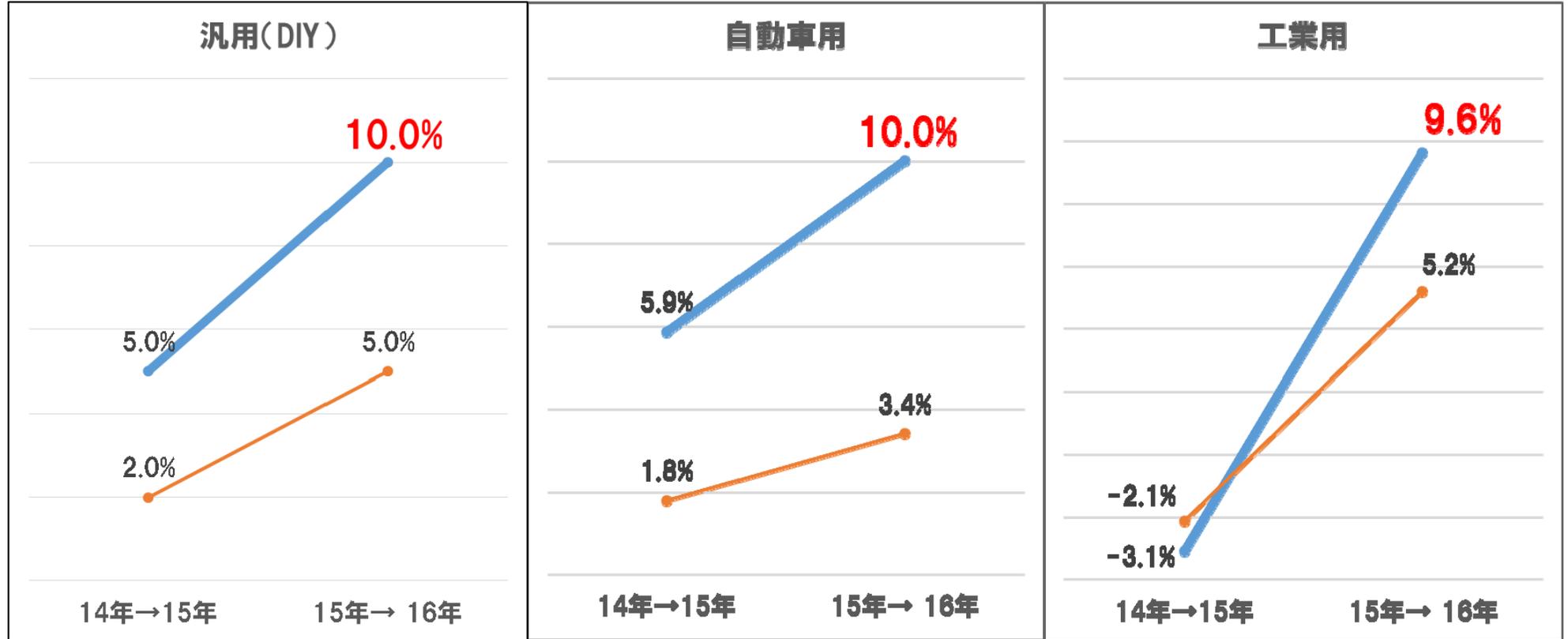
✓ 新規設備投資: 環境規制対応・生産能力増強

	総合工場 5 → 7
	地域工場 7 → 6
	専門工場 17 → 25



事業拡大施策・アジア(中国)

主要3事業の売上高成長率：市場成長率を凌駕

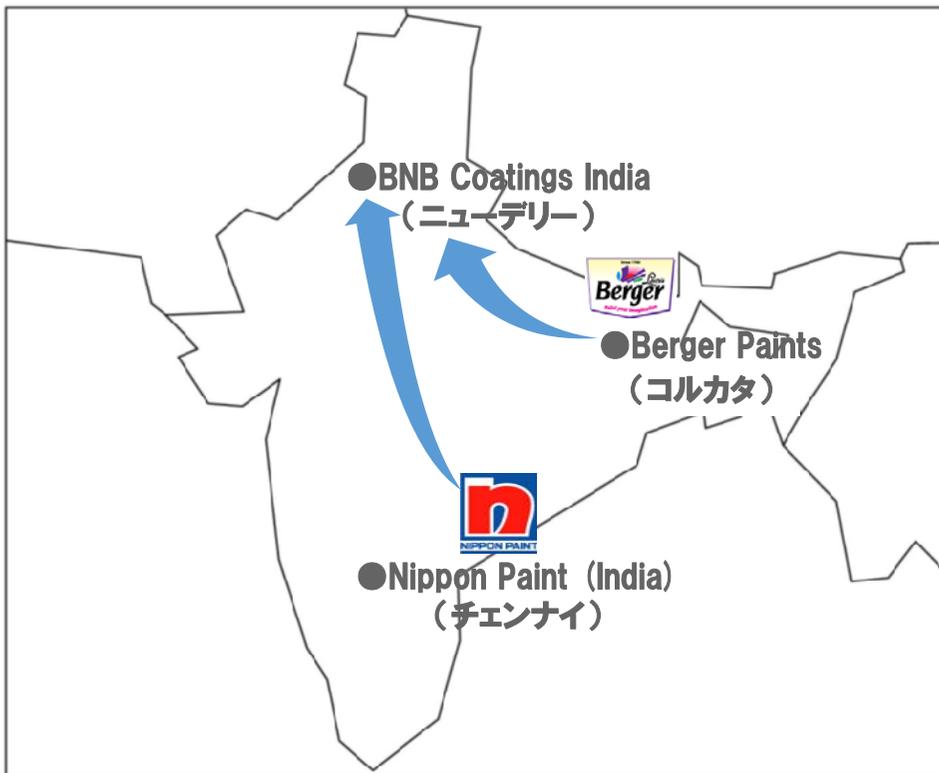


— 売上高成長率
— 市場成長率

事業拡大施策・アジア(インド)

インド第2位のBerger Paintsとの提携領域拡大

- ✓自動車塗料事業をJVであるBNB Coatingsに集約
- ✓日・欧米系メーカー現地工場への参入をめざす



✓インド自動車市場規模

- ・2015年生産台数:
412万台※(前年比 約7%増) ※インド自工会
- ・日 系: マルチスズキ・トヨタ・ホンダ・日産
- ・現 地: タタ・マヒンドラなど
- ・欧米系: Ford・GM・VW



自動車用塗料工場 生産能力増強

- ✓ 既存工場拡張、水性工場新設
- ✓ 日・欧米系メーカー現地工場への参入をめざす



- ✓ メキシコ自動車市場規模
- 2015年生産台数:
339万台※(前年比 約6%増) ※メキシコ自工会
- 日系: 日産・ホンダ・マツダ・トヨタ
- 欧米系: GM・VW・Fordなど

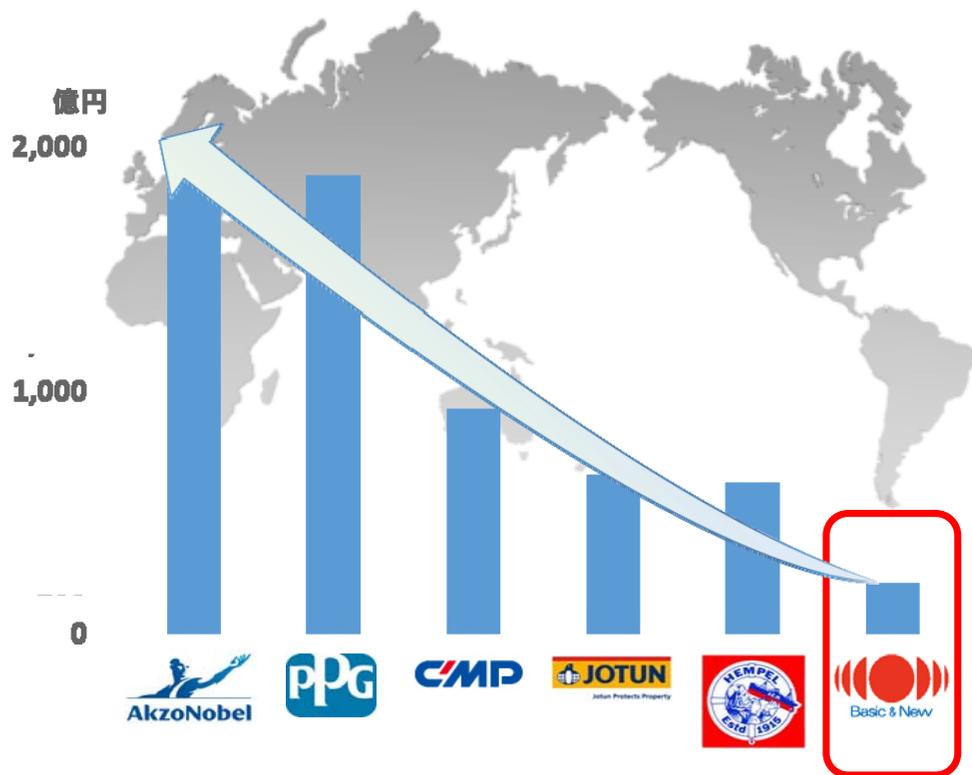


事業拡大施策・グローバル(船舶用塗料事業)

日本ペイントマリン : グローバル市場でのプレゼンス向上に注力

■グローバル市場規模:

✓ 上位6社で年間6,000億円以上(当社推定)



■戦略商品による事業拡大

①超低燃費型 船底防汚塗料“A-LF-SEA”

- ✓ 生態模倣技術による超低摩擦船底防汚塗料
- ✓ 「ウォーターラッピング機能」/ 船体の流動抵抗を低減(特許)
→ 約10%の燃費改善
- ✓ 従来型の“LF-SEA”とあわせ、
1,705隻の採用実績
(2015年10月現在)



②世界初の防汚剤フリー低摩擦塗料“AF”

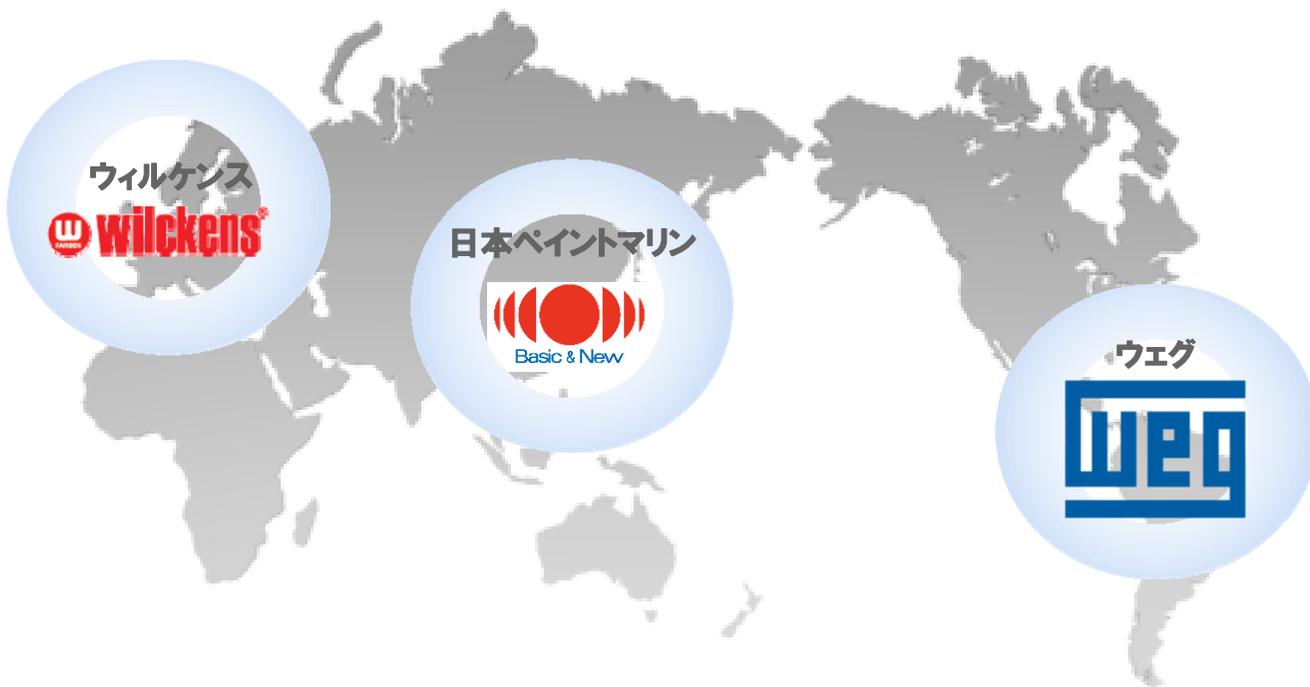
- ✓ アジア最大の海事イベント「Sea Japan 2016」にて、
ハイエンド環境配慮型AFの研究報告、好評を博す
- ✓ 商標登録・各種マーケティングツール・主要船種別の
施工実績確保等準備中
- ✓ 2016年度下期に正式販売開始予定

事業拡大施策・グローバル(船舶用塗料事業)

提携により欧・南米の事業展開加速

■戦略的提携の状況

- ドイツ : WilckensとのJV契約締結
→Nippon Paint Marine (Europe):合併販売会社を設立
- ブラジル : WEG Tintas との販売業務提携



WEG Tintas社長
Reinaldo Richter

日本ペイントマリン社長
黒田 芳明

事業拡大施策・財務活動

確固たる収益基盤からキャッシュを創出→成長投資・株主還元へ



グローバル事業拡大施策による拡大成長を監督

■取締役会の実効性向上

✓ 取締役会の構成 : 取締役5名・独立社外取締役2名(株主総会議案)

一独立社外取締役候補者

- ・三品 和広 氏 神戸大学大学院 経営学研究科教授
- ・松本 岳 氏 弁護士、現・当社社外監査役

✓ 指名・報酬諮問委員会の設置

- 一外部有識者を交え、取締役・監査役候補者の指名審議、および役員報酬・制度を審議
- 取締役会の透明性・合理性向上をはかる



三品 和広氏



松本 岳氏

■買収防衛策の廃止

✓ 投資家・株主のみなさまとの建設的対話をさらに推進し、中長期的な企業価値向上をめざす

The Power of Colours

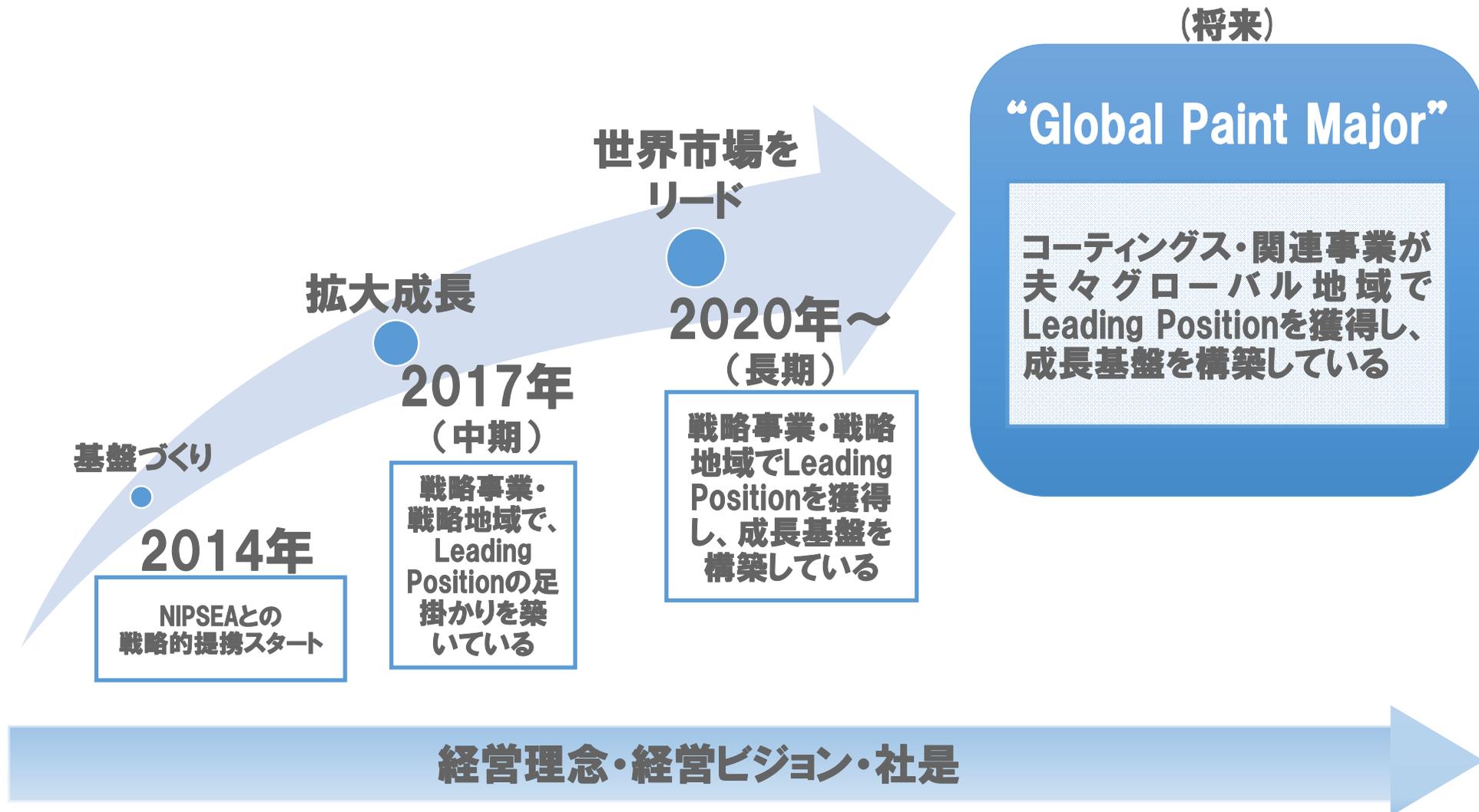
塗料が生み出す豊かな色彩・心躍る感覚を広める活動を継続

中国CSR活動

- >7,500 Voluntary staff members
- >7,500名员工志愿者参与CSR活动
- >10,000 vulnerable people benefitted
- >10,000名弱势群体受益



To be a Global Paint Major





本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等は、これらと異なる可能性があります。

万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社及び情報提供者は一切責任を負わないことをご承知おきください。